

「ミテ又彼ニ謝状書ばして」

「謝状ニテ萬年ヲ答辭ニテ々々々々ニテ謝状書難ハ故ニ原因ハ照  
るべくは御座る」

「車輪志ヲ改定スル事ハ故ニ改定書出シテ御座ル所ノ不詳ニテ  
「界々」ニテ改定書出シタル所ニ御座ル事、御座ル事、御座ル事  
御座ル事（御本）曰ク」

「ミテ又彼ニ謝状書ばして」  
「ミテ又彼ニ謝状書ばして」  
「ミテ又彼ニ謝状書ばして」

「ミテ又彼ニ謝状書ばして」  
「ミテ又彼ニ謝状書ばして」  
「ミテ又彼ニ謝状書ばして」

財團法人協調會大阪支所

清瀬一郎（革新）曰く

「極力奮闘します、實は新聞紙が少しも書かないので歸阪  
した時朝日の高原君とも談じました。其後少しは書く様  
に各社ともなりました

幹部の方では私と尾崎行雄氏とを除名する相談があつた  
らしいが私等の同志が倶楽部の中に七八名もあつた爲め  
幹部も驚いて中止したらしいです」

星島二郎（革新）も清瀬氏の意見と同一のものである

其他ノ代議士（政本）ヲ除ク三派ハ大同小異ノ意見デアルガ  
或ル代議士ノ話デハ内閣ガ普選<sup>の款</sup>メ樞密院通過ノ交換條件デ提  
出シタモノデアアルカラ二三ノ字句ノ修正デ結句仕末ガツクデ  
アラウ

トノ話デアアルカラ組合側モ「泣ク子ト地頭ニハ勝テヌ」ト言  
テ山内鐵吉ヲ除ク上京員ハ廿四日全部歸阪シタ。